

異文化交流で親睦深まる 外国人技能実習生との集いを開催



2月23日(日)、『外国人技能実習生との集い』が開催され、町内の企業などに勤務し本町に居住している外国人技能実習生18名と関係者や地域住民など約20名が参加しました。

これは、外国人技能実習生との交流をとおして異文化や親睦をお互いに深めることを目的に町商工会が主催したものです。

当日は技能実習生による日本語での自己紹介や日本料理とベトナム料理と一緒に食べたり、踊りの披露などが行われ、和やかな雰囲気の中笑顔が絶えない集いとなりました。

地産地消の普及・啓発へ 標語コンクールを実施しました



2月21日(金)、大崎町食農運営委員会が主催する『食育・地産地消標語コンクール』の贈呈式が行われました。

町内の児童・生徒を対象に各校から選ばれた35点の中で、今回最優秀賞を受賞したのは、中沖小学校2年中川結心さんなかがわゆいみで、賞状と副賞の地元産うなぎが贈呈されました。

受賞した中川さんは「うなぎは家族みんなで食べたいと思います」と笑顔で話しました。

最優秀賞作品

『しぜんがそだてるしょくのめぐみ
つよい子そだつ大崎町』

本町出身マジシャンが伝授！ 町子ども会大会でマジック教室

2月15日(土)、町子ども会育成連絡協議会の主催による『子ども会大会』が開催され、町内の子ども会の会員や育成者など、約130名が参加しました。

大会は、実行委員の子どもたちにより進行され、日頃の取組みについて大丸分館子ども会、菱田上町子ども会、野方子ども会による事例発表があり、その後、本町出身のプロマジシャンである入江田翔太さんいりえ だいしゅうた(西神領)による講演会とマジック体験が行われました。

マジックを体験した子どもたちは、感動した様子で、会場中に歓声が沸き起こりました。

